

令和7年度 第3回宝達志水町社会教育委員会議

日 時 令和8年3月23日(月)
午後6時30分から
場 所 さくらドーム21 第一会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

- (1) 令和7年度宝達志水町社会教育委員活動報告について
- (2) 令和7年度社会教育関係事業報告について
 - ①県、町生涯学習事業
 - ②公民館事業 《資料1》
 - ③図書館事業 《資料2》
- (3) 令和8年度宝達志水町社会教育委員活動計画（案）について
- (4) 令和8年度社会教育関係事業概要（案）について
 - ①県、町生涯学習事業
 - ②公民館事業 《資料1》
 - ③図書館事業 《資料2》
- (5) 令和8年度社会教育関係団体への補助金交付に関する意見聴取について
《資料3》
- (6) その他

4 閉 会

宝達志水町町民憲章

私たちの宝達志水町は、恵まれた自然の中で先人のたゆまぬ努力によって築かれた町です。

この歴史と伝統を重んじ、活力に満ちたまちづくりをめざし、ここに町民憲章を定めます。

- 豊かな自然を愛し、安全で住みよいまちをつくります。
- みんなで支え合う、魅力あるまちをつくります。
- 健康を増進し、生きがいを持てるまちをつくります。
- 教養を高め、うるおいのあるまちをつくります。
- 産業を振興し、活力あるまちをつくります。

令和7年度 宝達志水町社会教育委員 名簿

| 役 職 | 氏 名 | 所 属 |
|-----|--------|----------------|
| 議 長 | 向瀬 泰興 | |
| 副議長 | 美作 恭子 | |
| 委 員 | 池田 義隆 | 参天製薬(株)能登工場 |
| 委 員 | 村上 美紀子 | |
| 委 員 | 木村 久利 | |
| 委 員 | 松田 幸枝 | |
| 委 員 | 宮城 宏 | 町校長会（宝達中学校） |
| 委 員 | 源野 正和 | 町PTA連合会（宝達中学校） |

任期：令和9年3月31日まで

(1) 令和7年度宝達志水町社会教育委員活動報告

| 時 期 | 会議・事業名 | 場 所 | 参加者 |
|---------------------|--------------------------|-----------------|------------------------|
| 5月19日(月) | 石川県社会教育委員連絡協議会 第1回役員会 | 県 庁 | 欠席 |
| 6月19日(木) | 石川県社会教育委員連絡協議会 第2回役員会 | 県 庁 | 欠席 |
| 6月20日(金) | 第1回宝達志水町社会教育委員会議 | 生涯学習 センター | 委員7名 |
| 7月18日(金) | 石川県社会教育委員研究協議会 | 県地場産業 振興センター | 委員4名 職員3名 |
| 9月1日(月)～ 9月8日(月) | グッドマナーキャンペーン | 町 内 | 委員 |
| 10月3日(金) | 第56回東海北陸社会教育研究大会 岐阜大会 | 岐阜県 瑞穂市 | 議長 |
| 12月18日(木) | 第2回宝達志水町社会教育委員会議 | 生涯学習 センター | 委員7名 |
| 1月11日(日) | 令和8年宝達志水町二十歳の誓い | 役場庁舎 | 委員3名 |
| 1月22日(木) | 石川県社会教育委員連絡協議会 第3回役員会 | 県 庁 | 大雪による 中止のため 書面議決 |
| 3月11日(水) | 地域学校協働活動講演会 | 役場庁舎 | 委員 |
| 3月23日(月) | 第3回宝達志水町社会教育委員会議 | 生涯学習 センター | 委員 |

◇その他

- ・宝達志水町青少年健全育成町民会議 2回(書面開催)
- ・青少年国際交流推進実行委員会 2回(5月16日開催、3月4日開催)

◇令和7年度東海北陸社会教育委員協議会連合会功労者表彰(10月3日)

向瀬 泰興 氏

(2) 令和7年度社会教育関係事業報告 県・町生涯学習事業

家庭教育事業

1 親学び講座「肝心かなめの1年生塾」

- <事業主体> 県教育委員会
<対象> 小中学校入学前の子どもを持つ保護者
<内容> 家庭の教育力の向上をめざし、全小中学校の入学説明会等に併せて冊子を配付した。
入学時の保護者の不安を和らげるよう、気軽に相談できる機会を提供した。

2 家庭教育支援チーム「ひなたぼっこ」による啓発活動

- <趣 旨> 核家族化や地域的つながりの希薄化により、家庭や地域の教育力低下が指摘されているなかで、家庭だけではなく学校や地域全体で子どもを育てていく環境づくりに努める。
- <事業> ①保育所入所児を対象に家庭教育支援チーム手作りの紙芝居等実演により、子どもの生活リズムについて啓発する。
◇テーマ・・・「早寝・早起き・朝ごはん」
◇場 所・・・町内保育所
②家庭教育支援チームによる子育て相談
◇場 所・・・町子育て支援センター（相見保育所内）

①、②ともに今年度の活動については、会員数の減少により見合わせることであり、活動先等と相談し、可能な範囲での活動をした。

※家庭教育支援チーム：元保育士や県子育てサポートリーダー養成講座修了者により構成され、平成20年度から活動

平成27年3月12日、早寝早起き朝ごはん運動に対する文部科学大臣表彰を受賞

心の教育事業

1 未来へつむぐ家族の手紙

- <事業主体> 心の教育推進協議会
<趣 旨> 日頃、なかなか口にできない家族のそれぞれの思いを「短い手紙」に表現して、互いの気持ちを理解することや、家族の話し合いを大切にする気運を高める。
- <応募資格>
【家族部門】小・中学校の児童・生徒とその家族
【個人部門】県内の高校生、大学生、一般の方、および石川県にゆかりのある方
<募集期間> 令和7年6月2日（月）～9月8日（月）

【応募数】

<石川 県> 22,811 点 (※前年度応募数 24,817 点)

<宝達志水町> 590 点 (※前年度応募数 548 点)

※作品集(優秀賞及び優良賞は作品、佳作は氏名のみ掲載)を児童に配付

2 グッドマナーキャンペーン

<事業主体> 心の教育推進協議会

<参加団体> 青少年健全育成町民会議、区長会、社会教育委員、小中学校など。

<内 容> 青少年の公共マナーやルール等に対する規範意識の向上を目的として、9月1日から30日まで各種団体が協力して青少年に公共マナーを呼びかけるキャンペーンを実施した。

また、9月1日から8日までを重点期間と位置付けて、児童・生徒の登下校時、小・中学校周辺の交通の要所において街頭指導を実施した。

<参加人数> 1,218 人 (※前年度 1,270 人)

3 子どもの生活リズム向上推進事業「げんきいっぱいカード」

<事業主体> 心の教育推進協議会

<趣 旨> 「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を盛り込んだ生活記録カードに、保護者が幼児と共に記録することを通して、幼児の望ましい生活習慣を育成しようとする気運を高める。

<内 容> 3・4・5歳児の保護者を対象に、7月から9月のうちの1か月間「げんきいっぱいカード」を用いて、子どもと保護者が早寝・早起き・朝ごはん・お手伝いについてチェックした。

【達成者数】

<石川 県> 5,461 人 (※前年度 6,048 人)

<宝達志水町> 25 人 (※前年度 36 人)

4 子ども読書活動推進計画

<事業主体> 町立図書館

<内 容> すべての子どもがそれぞれの発達段階において自主的に読書活動を行うことができるように、また幼い頃から本に親しむことにより、健やかに成長していけるように、子どもの読書環境の整備・充実を図った。

<実施項目>

- ・ブックスタート事業(0歳児に絵本のプレゼント)
- ・わらべうたの会(乳幼児と保護者対象のおはなし会)
- ・本の宝箱(小学生おすすめリスト)を新1年生児童に配布
- ・うちどく啓発を広報や小学校子ども図書館だよりでPR
- ・計画の周知

《資料2》「令和7年度図書館事業実績報告書」p.4～5参照

5 あいさつ運動、愛のひと声運動

- <事業主体> 町青少年健全育成町民会議・あいさつ運動推進委員会
<参加団体> 区、学校、保育所など
<内 容> 地域ぐるみで明るく健やかな青少年を育むため、家庭・学校・地域が連携し、「あいさつ運動」「愛のひと声運動」を推進した。
<実施期間> 強化週間（土・日・祝日を除く）
4月7日（月）～14日（月）、6月2日（月）～9日（月）
9月1日（月）～8日（月）、11月4日（火）～11日（火）

その他事業

1 青少年国際交流推進事業

（1）派遣事業

- <事業主体> 生涯学習課
<趣 旨> 町の将来を担う青少年を海外に派遣し、外国の人々との親善交流や海外生活等を通して青少年の国際感覚を養うとともに、国際化に対応できる人材の育成を図る。
<派 遣 先> オーストラリア連邦サンシャインコースト市（ヌーサ）及びシドニーに派遣し、ホームステイしながら現地の学校（グッドシェパード・ルーゼラン校）に体験入学し、交流を図った。
<派遣人数> 中高生 10人、引率 3人、添乗員 1人
<派遣期間> 令和7年8月8日（金）～8月18日（月）11日間
<内 容> 町内在住の中高生がホームステイをしながら、体験入学を実施。滞在中はホストファミリーや学校の友達との交流を通して国際感覚を養うとともに、オーストラリアの壮大な自然に触れることができた。
言葉や文化が異なる環境の中で自分の思いを伝えることができた経験が生徒の自信につながった。



▲授業風景



▲サーフィンレッスン

（2）受入事業

- <事業主体> 生涯学習課
<受入人数> 中高生 14人、引率 2人
<受入期間> 令和7年9月20日（土）～9月26日（金）

- <内 容> オーストラリアのヌーサから研修生が町を訪れ、ホームステイをしながら宝達中学校で体験入学を実施。
 バディ以外の生徒も積極的に研修生と交流する姿が見られ、英語で会話する楽しさを学ぶことができた。
 また、ヌーサ研修生はホームステイを通して日本や町の文化・自然に触れ、ホストファミリーや友達とかけがえのない思い出を作ることができた。



▲宝達中学校での和菓子作り体験



▲水引ストラップ作り体験

2 JAPAN TENT

- <事業主体> JAPAN TENT開催委員会
 <趣 旨> 日本で学ぶさまざまな国の留学生・研修生を石川県に招き、県全域を大きな交流の場として、県民との交流を行う。
 ホームステイをしながら日本の文化などに触れる機会を提供した。
 <受入期間> 令和7年8月21日（木）～8月24日（日）
 <受入人数> 2人（2か国）

3 親子のホットとネット大作戦（インターネット等の適正利用推進事業）

- <事業主体> 石川県教育委員会事務局生涯学習課
 <対 象> 小・中・高等学校のPTA、教職員
 <内 容> インターネット利用に潜む危険から子どもを守るために、各小中学校でパンフレットの配付や情報学習会を行った。（7月・12月）

4 仕事なるほど！アカデミー事業

- <事業主体> 生涯学習課
 <趣 旨> 小学校高学年を対象として、町内業者に授業を行ってもらうことにより、働くことや職業について考える機会を創出する。
 <概 要> 11月の教育ウイークを中心に全小学校で町内業者が授業を行った。仕事の内容を聞いたり、体験したりして、商売の仕組みややりがいなどを学ぶことで、その職業に興味を持ち、将来の仕事などについて考えることができた。

志桜小学校5年生 宝達山本舗松月堂 松田 健太氏
 押水小学校6年生 助産院 muro 坂室 恵美氏

5 町文化祭

- <事業主体> 宝達志水町教育委員会ほか
- <趣 旨> 作品展示や舞台発表など、町民の日頃の文化活動の成果を発表する場として開催した。
- <概 要> 日時 令和7年11月2日(日)～3日(祝・月)
芸能発表会は3日
- 場所 生涯学習センター さくらドーム 21
役場庁舎 2階 大集会室 (芸能発表会)
- 内容 保育所園児から中学生までの児童・生徒の作品、一般、文化協会員及び福祉施設利用者の作品展示のほか、各PRコーナー、中庭には模擬店も出店した。
- 町文化協会や文化サークルなどの芸能発表では13ステージ、約150人が出演。
- また、特別ゲストとして劇団「花幸会」を招き御供田幸子ショーを開催した。



▲一般作品の展示



▲羽咋警察署の防犯PR



▲芸能発表会



6 二十歳の誓い (旧：成人式)

- <事業主体> 生涯学習課 (式典)、実行委員会 (交流会)
- <日 時> 令和8年1月11日(日) 午後2時～
- <場 所> 役場庁舎 2階 大集会室
- <対 象> 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた住民登録者及び町内に住所を有しない町内中学校卒業生
- <内 容> 令和4年4月1日から成人年齢が18歳に引き下げられたが、本町では対象年齢を20歳のまま、名称を二十歳の誓いとして開催している。

式典終了後は、集合写真の撮影及び恩師（中学校卒業時の担任教諭）との交流会を開催した。交流会では、恩師が成人者へメッセージを送り、当時のクラスごとに写真撮影を行った。

参加した成人者たちは久々に合う友人や恩師との時間を楽しんでいた。

<開催状況>

| | 対象者数（人） | 参加者数（人） | 参加率（%） |
|------|---------|---------|--------|
| 令和8年 | 104 | 87 | 83.6 |
| 令和7年 | 131 | 109 | 83.2 |
| 令和6年 | 137 | 114 | 83.2 |



▲二十歳の決意を述べる成人者代表

▲謝辞を述べる成人者代表

7 学校支援ボランティア

<事業主体> 小・中学校

<趣 旨> 学校の教育活動について地域の教育力を生かす。学校・家庭・地域が一体となって学校教育を支援し、地域ぐるみで子どもたちを育てていく。

<登録者数> 107人（令和8年1月31日現在）

【内訳】（複数登録あり）

| 支 援 内 容 | | 登録者数 |
|-----------|-------------------------|------|
| 学 習 支 援 | 総合的な学習の時間の指導、授業の補助 | 9人 |
| 部 活 動 支 援 | 部活動の指導、補助 | 0人 |
| 図書活動支援 | 図書室の整理、本の読み聞かせ等 | 18人 |
| 環境整備支援 | 花壇や植え込みの手入れ、草刈り、通学路の除雪等 | 34人 |
| 学校行事支援 | 運動会や文化祭などの準備補助 | 5人 |
| 安全指導支援 | 登下校時の通学路の安全指導 | 57人 |
| 合 計 | | 123人 |

8 地域学校協働活動事業

<事業主体> 宝達志水町教育委員会

<趣 旨> 地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるために学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動により、保護者や地域住民等が、学校の教育活動や子どもたちの健全な育成・成長に、主体的に関わることを通して、地域コミュニティの活性化や未来の地域人材の育成を図り「学校を核とした地域づくり」を目指す。

<概 要> (1)地域学校協働活動推進員を各小学校（志桜小・押水小）に配置した。（実人数1名）
(2)CSマイスターによる指導・助言を受けた。

<研修会・講演会開催状況>

※講師はすべて CSマイスター 猿渡 智衛 氏

| | 日 時 | 場 所 | 主な対象者 | 参加者数 | テーマ |
|---|----------------------|--------------|--------------|------|--|
| ① | 7月28日(月) 午前9時30分～ | 志桜小 | 教員ほか | 32人 | CS研修会 「今、求められているコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進とは」 |
| ② | 7月28日(月) 午後1時～ | 押水小 | 教員ほか | 27人 | CS研修会 「今、求められているコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進とは」 |
| ③ | 12月18日(木) 午後7時～ | さくら ドーム21 | 社会教育委員ほか | 12人 | 町社会教育委員研修会 「社会教育としての地域学校協働活動と学校運営協議会との一体的推進」 |
| ④ | 3月11日(水) 午後3時～ | 役場庁舎 | 学校支援ボランティアほか | 35人 | 地域学校協働活動講演会 「宝達志水の学校、そしてまちづくり」 |



▲①志桜小 CS研修会



▲②押水小 CS研修会



▲③町社会教育委員 CS研修会

公民館事業

○ 公民館事業報告

《資料1》「令和7年度公民館事業実績報告書」p.1~4 参照

図書館事業

○ 図書館事業報告

《資料2》「令和7年度図書館事業実績報告書」p.2~5 参照

補足資料

| 月 日 | 行事・事業名 | 場 所 |
|-------------------------|-------------------------------------|-------------------|
| 6月28日(土) | 歴史講座「末森合戦と飛騨国-姉妹都市下呂の中世史-」 | 町埋蔵文化財センター |
| 7月5日(土)~ 7月6日(日) | 石川県民スポーツ大会(夏季大会) | 能美市他 |
| 8月8日(金)~ 8月18日(月) | 青少年国際交流推進事業(派遣) | オーストラリア ヌーサ |
| 8月21日(木)~ 8月24日(日) | JAPAN TENT | 県内 |
| 9月1日(月)~ 9月8日(月) | グッドマナーキャンペーン | 町内全12か所 |
| 9月20日(土)~ 9月26日(金) | 青少年国際交流推進事業(受入) | 町内 |
| 10月3日(金)~ 11月3日(月・祝) | 企画展「宝達志水町の遺跡と指定文化財-地下に眠る町の“たからもの”-」 | 町埋蔵文化財センター |
| 11月2日(日)~ 11月3日(月・祝) | 町文化祭 | さくらドーム 21 役場庁舎 |
| 10月25日(土) | 歴史講座「宝達志水町の古墳とその特色-加越能をつなぐ-」 | 町埋蔵文化財センター |
| 1月11日(日) | 令和8年宝達志水町二十歳の誓い | 役場庁舎 |
| 2月13日(金)~ 2月23日(月・祝) | 企画展「お殿様がやってきた-前田齊泰と宝達志水-」 | 町埋蔵文化財センター |
| 2月21日(土) | 歴史講座「古代能登の国づくり-宝達丘陵で焼かれた須恵器から-」 | 町埋蔵文化財センター |
| 2月21日(土)~ 2月22日(日) | 石川県民スポーツ大会(冬季大会) | 白山市(白峰) |
| 3月14日(土) | ガルガンチュア音楽祭2026 | 役場庁舎 |

(3) 令和8年度宝達志水町社会教育委員活動計画(案)

| 時 期 | 会議・事業名 | 場 所 | 参加者 |
|-----------------------|--------------------------|-----------------|-----|
| 5月18日(月) | 石川県社会教育委員連絡協議会 第1回役員会 | 県 庁 | 役員 |
| 6月中旬 | 石川県社会教育委員連絡協議会 第2回役員会 | 県 庁 | 役員 |
| 6月中旬 | 第1回宝達志水町社会教育委員会議 | 生涯学習センター | 委員 |
| 7月28日(火) | 石川県社会教育委員研究協議会 | 県地場産業振興セ ンター | 委員 |
| 9月1日(火)～ 9月8日(火) | グッドマナーキャンペーン | 町 内 | 委員 |
| 10月8日(木)～ 10月9日(金) | 第57回東海北陸社会教育研究大会 | 三重県津市 | 委員 |
| 11月中旬 | 第2回宝達志水町社会教育委員会議 | 生涯学習センター | 委員 |
| 1月10日(日) | 令和9年宝達志水町二十歳の誓い | 役場 大集会室 | 委員 |
| 2月上旬 | 石川県社会教育委員連絡協議会 第3回役員会 | 県 庁 | 役員 |
| 3月中旬 | 第3回宝達志水町社会教育委員会議 | 生涯学習センター | 委員 |

◇その他

- ・宝達志水町青少年健全育成町民会議 2回(5月下旬、2月下旬)
- ・青少年国際交流推進実行委員会 2回(5月中旬、3月上旬)

(4) 令和8年度社会教育関係事業概要(案)

県・町生涯学習事業

家庭教育事業

1 親学び講座「肝心かなめの1年生塾」

- <事業主体> 県教育委員会
- <対象> 小中学校入学前の子どもを持つ保護者
- <趣旨> 冊子配付や講座実施により、家庭の教育力の向上をめざす。
入学時の保護者の不安を和らげるよう、気軽に相談できる機会を提供する。
- <概要> 肝心かなめの1年生塾(全小中学校が入学説明会等に併せて実施)

2 家庭教育支援チーム「ひなたぼっこ」による啓発活動

- <趣旨> 核家族化や地域的つながりの希薄化により、家庭や地域の教育力低下が指摘されているなかで、家庭だけではなく学校や地域全体で子どもを育てていく環境づくりに努める。
- <事業> ①保育所入所児を対象に家庭教育支援チーム手作りの紙芝居等実演により、子どもの生活リズムについて啓発する。
◇テーマ・・・「早寝・早起き・朝ごはん」
◇場所・・・町内保育所
- ②家庭教育支援チームによる子育て相談
◇場所・・・町子育て支援センター(相見保育所内)
◇活動日・・・未定

※家庭教育支援チーム:元保育士や県子育てサポートリーダー養成講座修了者により構成され、平成20年度から活動

平成27年3月12日、早寝早起き朝ごはん運動に対する文部科学大臣表彰を受賞

心の教育事業

1 未来へつむぐ家族の手紙

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <趣旨> 日頃、なかなか口にできない家族のそれぞれの思いを「短い手紙」に表現して、互いの気持ちを理解することや、家族の話し合いを大切にする気運を高める。
- <応募資格>
- 【家族部門】小・中学校の児童・生徒とその家族
- 【個人部門】県内の高校生、大学生、一般の方、および石川県にゆかりのある方
- <募集期間> 未定

2 グッドマナーキャンペーン

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <参加団体> 青少年健全育成町民会議、区長会、社会教育委員、小中学校など。
- <趣 旨> 青少年の公共マナーやルール等に対する規範意識の向上を目的としている。
- <内 容> 9月1日から30日まで各種団体が協力して青少年に公共マナーを呼びかけるキャンペーンを実施する。
9月1日から8日までを重点期間と位置付けて、児童・生徒の登下校時、小・中学校周辺の交通の要所において、街頭指導を行う。

3 子どもの生活リズム向上推進事業「げんきいっぱいカード」

- <事業主体> 心の教育推進協議会
- <趣 旨> 「早寝・早起き・朝ごはん」等、基本的な生活習慣を盛り込んだ生活記録カードに、保護者が幼児と共に記録することを通して、幼児の望ましい生活習慣を育成しようとする気運を高める。
- <概 要> 3・4・5歳児の保護者を対象に、7月から9月のうちの1か月間「げんきいっぱいカード」を用いて、子どもと保護者が早寝・早起き・朝ごはん・お手伝いについてチェックする。

4 子ども読書活動推進計画

- <事業主体> 町立図書館
- <内 容> すべての子どもがそれぞれの発達段階において自主的に読書活動を行うことができるように、また幼い頃から本に親しむことにより、健やかに成長していけるように、子どもの読書環境の整備・充実を図る。
- <実施項目>
- ・ブックスタート事業（0歳児に絵本のプレゼント）
 - ・わらべうたの会（乳幼児と保護者対象のおはなし会）
 - ・本の宝箱（小学生おすすめリスト）を新1年生児童に配布
 - ・うちどく啓発を広報や小学校子ども図書館だよりでPR
 - ・計画の周知
- 《資料2》「令和7年度図書館事業実績報告書」p.7～8 参照

5 あいさつ運動、愛のひと声運動

- <事業主体> 町青少年健全育成町民会議・あいさつ運動推進委員会
- <参加団体> 区、学校、保育所など
- <趣 旨> 地域ぐるみで明るく健やかな青少年を育むため、家庭・学校・地域が連携し、「あいさつ運動」「愛のひと声運動」を推進する。
- <概 要> 強化週間（土・日・祝日を除く）
4月7日（火）～14日（火）、6月1日（月）～8日（月）
9月1日（火）～8日（火）、11月4日（水）～11日（水）

その他事業

1 青少年国際交流推進事業

(1) 派遣事業

- <事業主体> 生涯学習課
<趣 旨> 町の将来を担う青少年を海外に派遣し、外国の人々との親善交流や海外生活等を通して青少年の国際感覚を養うとともに、国際化に対応できる人材の育成を図る。
<派遣先> オーストラリア連邦サンシャインコースト市（ヌーサ）及びシドニーに派遣し、ホームステイしながら現地の学校（グッドシェパード・ルーゼラン校）に体験入学し、交流を図る。
<派遣人数> 中高生 10人、引率 3人、添乗員 1人
<派遣期間> 令和8年8月14日（金）～8月24日（月）11日間

(2) 受入事業

隔年での受入れのため、令和8年度は実施しない。

(3) 学校間交流

- <事業主体> 生涯学習課
<内 容> グッドシェパード・ルーゼラン校の生徒と宝達中学校の生徒がアンケートやオンライン（Zoom）などで交流を行う。

2 JAPAN TENT

- <事業主体> JAPAN TENT開催委員会
<趣 旨> 日本で学ぶさまざまな国の留学生・研修生を石川県に招き、県全域を大きな交流の場として、県民との交流を行う。ホストファミリー宅で過ごしながら日本の文化などに触れる機会を提供する。
<受入期間> 令和8年8月予定

3 親子のホットとネット大作戦（インターネット等の適正利用推進事業）

- <事業主体> 石川県教育委員会事務局生涯学習課
<対 象> 小・中・高等学校のPTA、教職員
<趣 旨> インターネット利用に潜む危険から子どもを守るために、パンフレットの配付・情報学習会を行う。
<事 業> ①啓発パンフレット等配付（7月・12月）
②情報学習会
※11月のいしかわ教育ウイーク等にあわせて各学校が実施する。
※多くの保護者が参加する機会を利用し、周知啓発を図る。

4 仕事なるほど！アカデミー事業

- <事業主体> 生涯学習課
- <趣 旨> 社会・株式・税金・金利等の仕組みを学ぶ機会を創出し、学校で学習する仕事の意義を再認識し、興味を持ってもらうことで、未来の宝達志水町を担う人財を育成する。
- <概 要> 小学生高学年（5・6年生）を対象に、専門家の外部講師による金融教育を行う。
- <スケジュール> 4月：校長会にて事業説明
5～7月：講師選定、日程調整、講演する学校の希望調査
8～10月：講師と内容打ち合わせ
11月：教育ウイークに実施

5 町文化祭

- <事業主体> 宝達志水町教育委員会ほか
- <趣 旨> 作品展示や舞台発表など、町民の日頃の文化活動の成果を発表する場として開催。
- <概 要> 日時 令和8年11月2日（月）～3日（祝・火）
芸能発表会は3日
場所 生涯学習センター さくらドーム 21
役場庁舎 2階 大集会室（芸能発表会）
内容 児童・生徒の作品、一般、文化協会員及び福祉施設利用者の作品展示のほか、各PRコーナー、模擬店、キッチンカーの出店。町文化協会や文化サークルなどの芸能発表。

6 二十歳の誓い

- <事業主体> 生涯学習課（式典）、二十歳の誓い実行委員会（交流会）
- <趣 旨> 20歳を祝って式典を開催する。また、対象者が旧交を温めることができるように交流会を開催する予定。
- <概 要> 日時 令和9年1月10日（日）午後2時～
場所 役場庁舎 2階 大集会室
対象 平成18年4月2日から平成19年4月2日までに生まれた住民登録者及び町内に住所を有しない町内中学校卒業生
内容 式典及び交流会

7 学校支援ボランティア

- <事業主体> 小・中学校
- <趣 旨> 学校の教育活動について地域の教育力を生かす。学校・家庭・地域が一体となって学校教育を支援し、地域ぐるみで子どもたちを育てていく。
- <概 要> 学校支援ボランティアの登録

8 地域学校協働活動事業

<事業主体> 宝達志水町教育委員会

<趣 旨> 地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるために学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動により、保護者や地域住民等が、学校の教育活動や子どもたちの健全な育成・成長に、主体的に関わることを通して、地域コミュニティの活性化や未来の地域人材の育成を図り「学校を核とした地域づくり」を目指す。

<概 要> ①地域学校協働活動推進員を各小学校に配置する。
②CSマイスターによる指導・助言を仰ぐ。(年3回)

第 68 回全国社会教育研究大会

日程 10月28日(水)～30日(金)
場所 大阪府

第 57 回東海北陸社会教育研究大会

日程 10月8日(木)～10月9日(金)
場所 三重県津市

公民館事業

○ 公民館事業計画

《資料1》「令和7年度公民館事業実績報告書」p.5参照

図書館事業

○ 図書館事業計画

《資料2》「令和7年度図書館事業実績報告書」p.7～8参照